

「健幸都市ぎふ」を掲げ出かけて健康になるまちを目指して、交通と健康を軸とし、観光・オールドニュータウン等の課題を含め、大型商業施設を実証フィールドとして新たな試みを行いながら、全体最適化を図っていく。

■ 対象区域のビジョン

交通と健康を軸として、観光・オールドニュータウン等の課題を含め、ICT等の新技術を活用しつつ、分野横断的に全体最適化を図り、「健幸都市ぎふ」出かけて健康になるまちを実現する。

■ 対象区域の課題

本市は、持続可能な公共交通ネットワークの構築、健康増進、観光振興による交流人口増加、オールドニュータウンの孤立化への対応が求められている。

■ モデル事業の取組み内容

クアオルト健康ウォーキングの導入による市民生活の質の向上、大河ドラマ等を契機とした観光振興、郊外の大規模住宅団地の暮らしの確保、大規模商業施設を核とした新技術による産業及び地域の活性化について、交通と健康を軸に、様々なデータを新技術により活用しつつ、分野横断的に取り組んでいく。

地方都市としてこれまでに経験したことのない社会変化

（人口減少・少子化・超高齢社会の到来・技術革新の進展等）

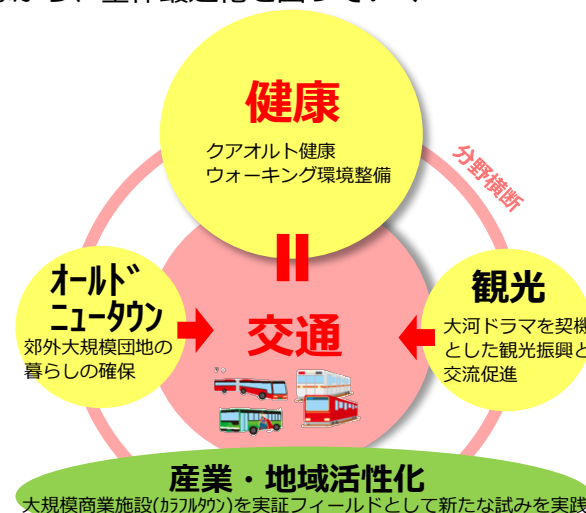
「健幸都市ぎふ」を掲げ出かけて健康になるまちを目指して、交通と健康を軸とし、観光・オールドニュータウン等の課題を含め、大型商業施設を実証フィールドとして新たな試みを行いながら、全体最適化を図っていく

岐阜市は様々な企業と包括的連携協定を締結し、既に体制のベースを構築



コンソーシアム

ソフトバンク及びトヨタ
オートモールクリエイト
等により構成



様々な
データ

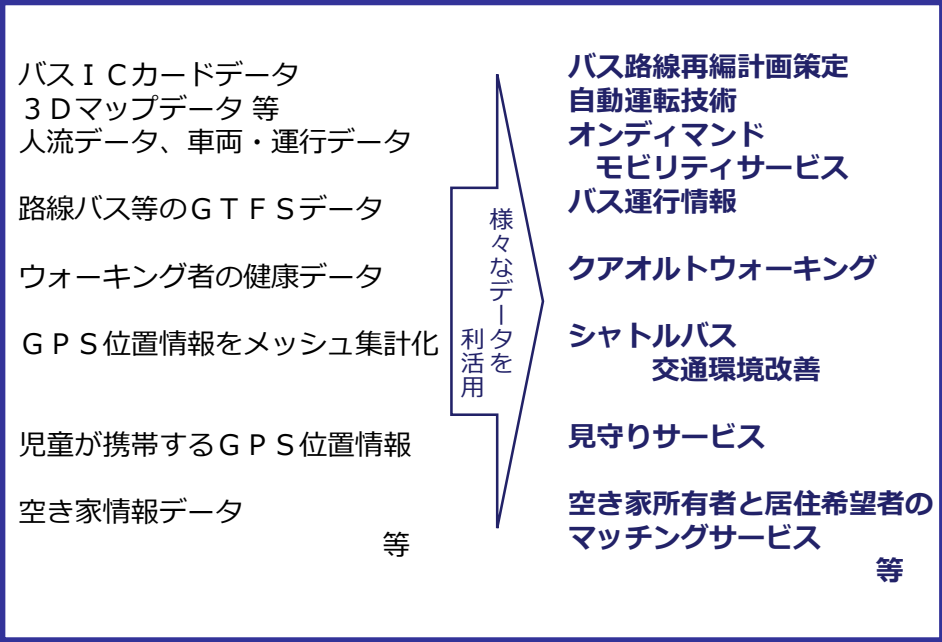
- ・バスICカードデータ
- ・ウォーキング参加者の
パーソナルデータ
- ・空き家情報データ 等

全体最適化

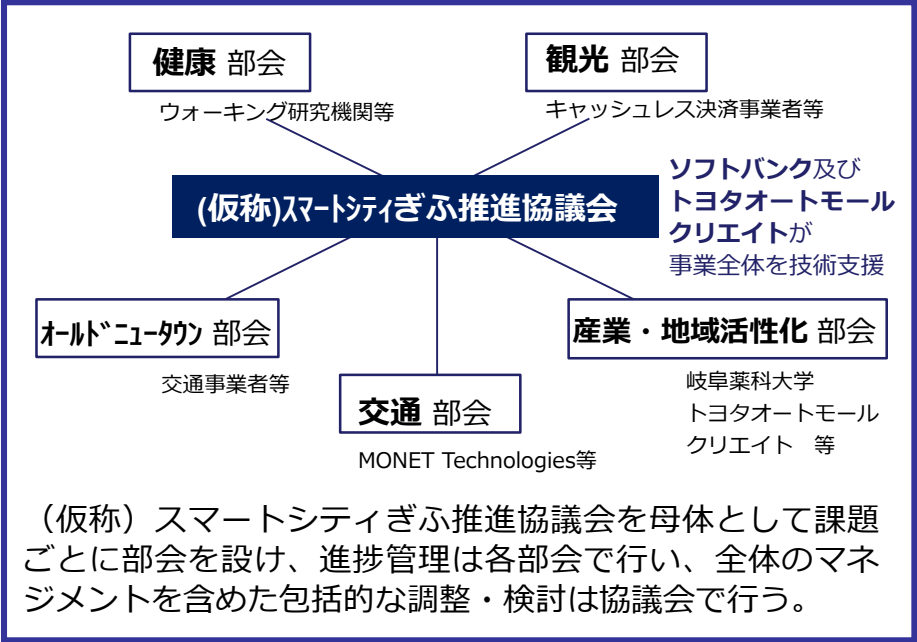
健康増進 外出機会の増加 × 公共交通の
交流人口の増加 利便性向上

「健幸都市ぎふ」出かけて健康になるまちの実現

■ データ利活用方針



■ 運営体制



■ スケジュール

主な取組	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度以降
公共交通への自動運転技術の導入（交通）	協議・調整	実証実験・検証			実装
クアオルト健康ウォーキングの導入（健康）	コース設定・体験会	ウォーキング講座の開催			
児童のGPSによる見守りサービス（オルトニュータウン）	事業開始	GPS情報の更なる活用検討			
水素製造技術の実用化検討（産業・地域活性化）	技術研究・実用化検討				
大型商業施設における新技術の実験・実用化（カラタン未来Lab：産業・地域活性化）	実験・実用化				

■ 具体的な取り組み内容

健康

クアオルト健康ウォーキング®実践環境整備による 市民生活の質の向上

- 地形、冷気を活用し、心拍・血圧・体表面温度等を調整しながら、安全・効果的なウォーキングコースの設定及び指導者の育成
- ウォーキング講座参加者のパーソナルデータの分析

観光

大河ドラマを契機とした観光振興と交流促進

- 大河ドラマ館の整備
- 歴史公園としての岐阜公園再整備
- 長良川鵜飼の環境整備



× 交通

オルト コミュニティ

郊外の大規模住宅団地の暮らしの確保

- 児童のGPSを利用した見守りサービス
- 空き家所有者と居住希望者のマッチングサービス



産業・ 地域 活性化

大規模商業施設を核とした新技術による 産業及び地域の活性化

- 岐阜薬科大学の水素製造技術の実用化検討
- 大型商業施設（カラフルタウン）における新技術の実験・実用化



- 公共交通とクアオルト健康ウォーキング、観光施設（岐阜公園周辺）とのマッチング
- まちなかレンタサイクルのネットによる予約システムとキャッシュレス決済及び位置情報取得による利用者の属性・傾向分析の導入検討
- 団地内を運行するコミュニティバスの運行効率化・ラストマイルへの自動運転技術の導入
- 自動運転車両（e-Palette）を活用した在宅医療支援の拡充
- 商業施設をコアとした地域内拠点をつなぐモビリティミックスの事業化
- ICカードデータを活用したバス路線再編計画の策定・実施
- 中心市街地循環路線・ラストマイルへの自動運転技術の導入
- オンデマンドモビリティサービスの導入及び自動運転技術の導入

全体最適化

「健幸都市ぎふ」出かけて健康になるまちの実現